

荷役支援システム カーゴタンク 液位監視システム

荷役支援システム「カーゴタンク液位監視システム」は、安全かつ確実な荷役作業をサポートするシステムです。

そこには荷役自動かシステムとして定評ある「Super Cargo-X」で培われた数々の技術が活かされています。

液位監視システムの特長

- ① 荷積・荷揚時に目標液位に対するタンク液位の状況を音声メッセージにより自動的に荷役操作者に周知可能。
- ② 荷役ポンプの運転状況も音声メッセージにより自動的に荷役操作者に周知可能。
- ③ ファンレスコンピュータの採用によりコンパクトかつ信頼性の高いシステムが実現。



- ④ 防爆スピーカを通して本船甲板上の監視員にも周知可能。
- ⑤ 液面計ユニットやコンピュータ間の通信異常も音声メッセージにより周知可能。
- ⑥ 貨物油温度制御装置としても使用可能。(ただし、ソフトウェアのインストールと関連機器(*)の接続を必要とします)

機器構成例



ファンレスコンピュータ

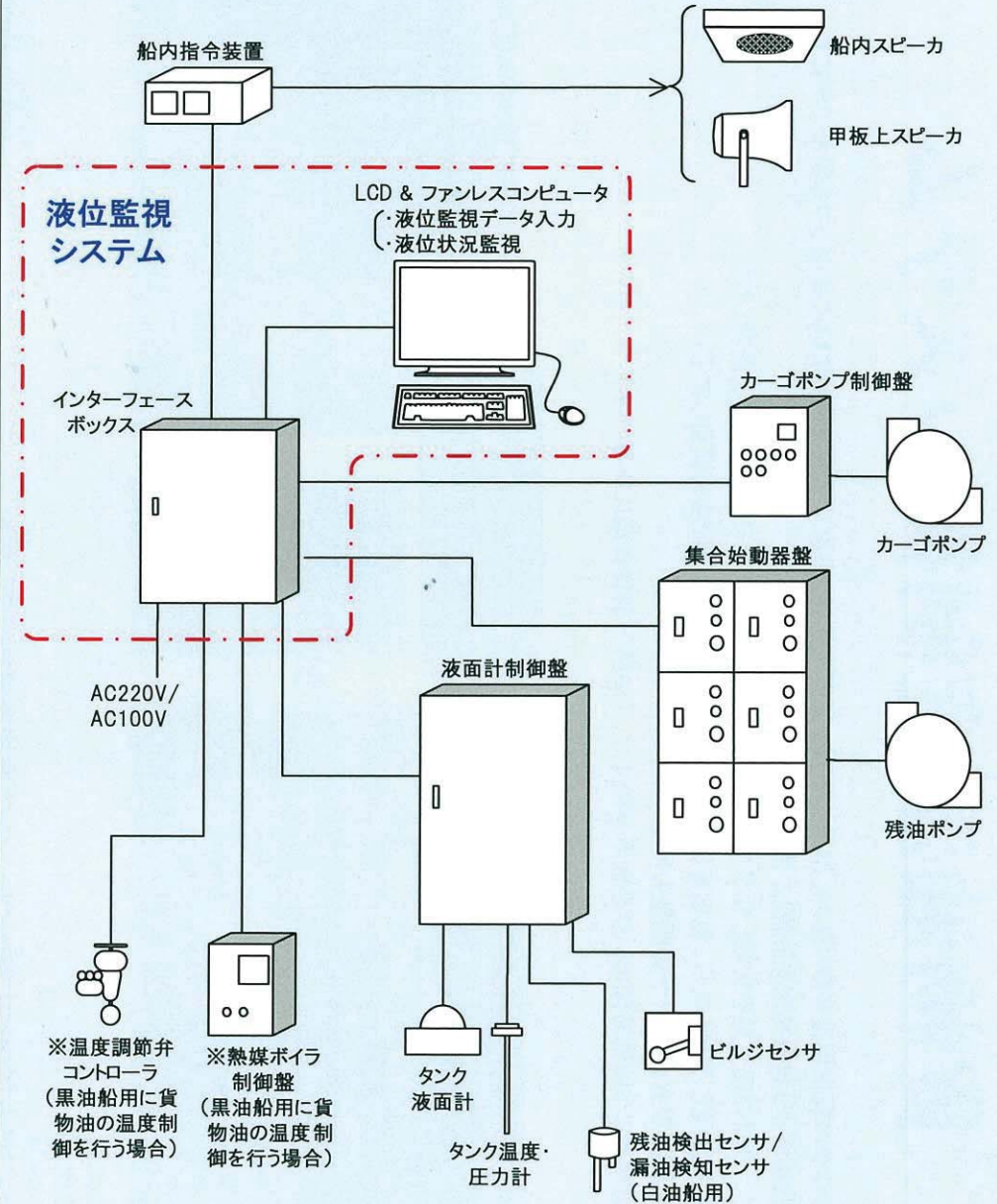


液位監視画面



インターフェースボックス

液位監視システムと入出力可能な関連機器



MHI マリンエンジニアリング株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目34番6号 新田町ビル6階

TEL: 03-3798-5941(代) FAX: 03-3798-5943 <http://www.mhi-me.com>